

津市生涯学習振興計画

進捗管理チェックリスト

平成29年度実績報告書

1 進捗管理チェックリストの目的

この実施計画は、平成25年度から平成29年度までの津市生涯学習振興計画の基本理念である「一人ひとりがきらきら輝く学びのまち『津』をめざして」を実現するため、同振興計画を具体的に推進していくための進捗管理を目的として策定します。

2 計画期間

平成25年度から平成29年度までです。

3 目標

平成25年度から平成29年度の5年間における事業目標です。

4 取組

平成25年度から平成29年度の間、目標を達成するための具体的な取組です。

5 28年度取組み内容と成果・課題

平成28年度の状況を記載してあります。

6 29年度の事業内容、目標

平成29年度における事業の取組み目標等が記載してあります。

7 29年度取組み内容と成果・課題

平成29年度の状況を記載してあります。

施策の体系

〈基本理念〉

一人ひとりがきらきら輝く学びのまち『津』をめざして

〈基本目標〉

1 学習環境の充実

2 地域の人材育成

3 学習施設の整備・充実

(1) 学習機会の拡充

- ① 各世代の学習支援
 - ア 公民館講座事業
 - イ 地域に根ざした生涯学習
 - ウ 世代間交流
- ② 多様な学習機会の充実
 - ア 学校との連携
 - イ 地域における人権教育
 - ウ 三重短期大学事業
 - エ 専門講座の開催
 - オ 文化財の保存と活用
 - カ 三重県との連携
- ③ 読書活動の推進
 - ア 図書館事業
 - イ 子ども読書活動の推進
 - ウ 手づくり絵本事業

(2) 学習情報の収集・提供

- ① 生涯学習情報の提供
 - ア 生涯学習情報誌の発行
 - イ メディアの活用
- ② 生涯学習スポーツ支援制度の充実
 - ア 生涯学習情報バンク制度の活用
 - イ リーダー研修の実施
- ③ 学習成果を生かす場の提供
 - ア 公民館文化祭事業
 - イ 地域とともにある学校づくり
 - ウ 地域間交流

(3) 学習活動の支援

- ① 生涯学習活動の支援
 - ア 社会教育関係団体の活動の支援
 - イ 家庭教育の支援
 - ウ 伝統文化の継承
 - エ 顕彰の充実
- ② 自主活動の育成
 - ア 公民館講座修了生の育成・支援
 - イ 図書館ボランティア活動支援
 - ウ 青少年育成関係団体への支援

(4) 社会教育施設等の整備・充実

- ① 安全で快適な公民館
 - ア 施設の充実
- ② 親しまれる図書館
 - ア サービスの強化
- ③ 歴史資料館等
 - ア テーマ性に基づいた資料館の整備
 - イ 魅力ある展示の充実
 - ウ 考古資料などの活用
- ④ 放課後児童クラブ
 - ア 安全・安心な施設
- ⑤ 学校施設の活用
 - ア 小中学校の学校施設開放
 - イ 三重短期大学の施設開放
- ⑥ 青少年野外活動センターの活用
 - ア 事業の充実と施設整備の促進

1 学習環境の充実

1 - (1) - ① 各世代の学習支援

ア 公民館講座事業 社会教育関係団体との連携による人づくり・まちづくりに資する新たな講座として「地域力創造セミナー」を開催します。	
目標	津市のまちの姿を考え、人づくり・まちづくりにかかわる講座
取組	地域力創造セミナーの開講・普及
28年度取組内容 と成果・課題	各公民館で地域の課題に取り組むため、地域力創造セミナーを積極的に進めました。 地域力創造セミナー講座数 256講座
29年度の事業内 容、目標	平成29年度も地域で活躍できる人を養成するため、地域力創造セミナーにおいて人材育成に取り組みます。
29年度取組み内 容と成果・課題	各公民館で地域の課題に取り組むため、地域力創造セミナーを積極的に進めました。 地域力創造セミナー講座数303講座
担当	公民館事業担当
イ 地域に根ざした生涯学習 自然・歴史・社会資源等の地域の特性を生かし、地域や学校などが連携して学習活動を行います。	
目標	地域や学校との連携の充実 市民相互の交流
取組	人と人をつなぐ地域のコーディネート 公民館・図書館・資料館の活用 公民館講座生等の学校ボランティアへの活用
28年度取組内容 と成果・課題	未就学児の保護者等を対象とした家庭教育支援講座の受講生の中から希望者については、修了生を関係部局のボランティア名簿に登録しました。福祉施設を慰問するボランティアについては、マジックの講座で技術を習得中です。パソコン指導ボランティアについては、中央公民館と連携してシニアパソコン講座の受講生へのフォローアップ講座の講師として御活躍いただいています。（平成28年度は2回で受講者数38名）

29年度の事業内容、目標	平成28年度と同様に未就学児の家庭教育に関する講座や福祉、パソコンのボランティア養成に取り組むとともに、PTAと協力して思春期の子どもへの保護者に対する家庭教育にもより一層取り組みます。
29年度取組み内容と成果・課題	未就学児の保護者等を対象とした家庭教育支援講座を開催しました。福祉施設を慰問するボランティアについては、マジックの講座で技術を習得し、それぞれ活躍中です。パソコン指導ボランティアについては、シニアパソコン講座の指導スタッフとして活躍いただいています。PTAと協力して行う家庭教育については、子どもの自己肯定感を育てることをテーマに講演会を開催しました。（参加者は80名）8月に社会教育委員の有志をはじめとする各種団体と連携したイベント（中央公民館をあそぼう）を開催しました。約200名の参加者がありました。
担当	公民館事業担当
ウ 世代間交流	
公民館や学校などで、高齢者が有する知識や技術を次世代へ伝承する機会を提供し、交流します。	
目標	いろいろな世代が参加できる講座、行事の開催 地域の人材を生かした交流促進
取組	体験活動、昔遊びなど高齢者と子どもが参加する講座の開講 青少年団体における事業の実施
28年度取組内容と成果・課題	公民館と学校との連携・協働については、講座生が講師となって学校に出向き、学習活動を生かして環境の講座や地域の学習を行っています。
29年度の事業内容、目標	今後も学校等との連携・協働に取り組んでいきます。
29年度取組み内容と成果・課題	公民館と学校との連携・協働については、様々な学校において、環境の講座や体験学習などの出前講座を行いました。
担当	公民館事業担当

1 - (1) - ② 多様な学習機会の充実

ア 学校との連携 地域住民が知識・経験を生かして、小中学校のゲストティーチャーとして子どもたちに教えることは、自らの学習意欲を高め、新たな学習への向上心につながります。また、小中学校の教職員が地域行事へ参加します。	
目標	地域による学校への支援 地域の学校行事等への参加
取組	老人会、民生委員による支援 地域住民の専門的な知識や技術の活用 地域の文化活動を継承するための学校での体験活動 地域行事への教職員の参加 地域の学びの場としての学校開放
28年度取組内容 と成果・課題	全ての小中学校で、特色あるプロジェクト事業等の仕組みを使い1500名以上のボランティアが学校への支援を行っていただいています。ふるさと学習や地域学習では、地域の方々が講師となって、地域の文化や歴史の継承を行っていただいています。また読み聞かせなど地域の方々が学校に継続的に入ることで、地域とのつながりが深まっています。
29年度の事業内 容、目標	特色ある学校プロジェクト事業において、地域住民がゲストティーチャーとして自身の知識や経験を活かし、体験活動など、子どもたちが主体的に学べる学習環境の構築や学力向上を推進する教育活動を進めていきます。
29年度取組み内 容と成果・課題	全ての小・中・義務教育学校において、学校の独自性を生かした特色ある学校づくりを地域と連携を図りながら進めています。1,585名以上のボランティアが、登下校の安全確保のための見守りや、花壇や植え替えや図書室整備等の学習環境の構築や昔の遊びを教えていただいたり本の読み聞かせをしていただいたりして学力向上の推進に向けた教育活動を進めています。
担当	教育研究支援課
イ 地域における人権教育 人権が尊重されるまちづくりを進めていくために、ワークショップ等による人権出前講座や学習会を開催して、市民の人権に対する正しい理解と人権意識を高める機会を提供し、啓発活動を充実します。	

目標	<p>人権出前講座の内容の充実</p> <p>人権出前講座の開催回数が増</p>
取組	<p>公民館講座・各幼稚園・小中学校等への人権出前講座の開催PR</p> <p>参加者の課題に合わせた講座内容の企画</p>
28年度取組内容 と成果・課題	<p>人権出前講座として、幼稚園や小中学校のPTA等で開催される人権研修会において、当課職員がファシリテーター（促進役）を努める人権ワークショップを積極的に行うことができました。</p> <p>主催者と共に講座内容を企画することにより、協働しながら啓発を行うことができました。また、4月から施行された「障害者差別解消法」について、地域や保護者の方に理解を広げていくことができました。人権出前講座等の研修会の回数98回（保育園PTA4回、幼稚園PTA15回、小中学校区人権ネット8回、小学校PTA14回、中学校PTA5回、公民館講座5回、市民講座3回、その他団体44回）</p>
29年度の事業内 容、目標	<p>各地域の人権ネットワークや協議会、PTA研修会、公民館講座等の様々な研修の場で、参加者の課題に合わせた講座内容を企画し、参加者体験型学習を中心にした人権出前講座として人権について学び合う機会を充実していきます。</p>
29年度取組み内 容と成果・課題	<p>本年度も人権出前講座として、当課職員がファシリテーター（促進役）を努め、幼稚園や小中学校のPTA、市民等を対象に人権ワークショップを行いました。主催者と共に講座内容を企画することにより、協働しながら啓発を行っています。また、平成28年に施行された「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」、「本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律」、「部落差別の解消の推進に関する法律」について、地域や保護者の方に理解を広げています。</p> <p>人権出前講座等の研修会の回数101回（保育園PTA3回、幼稚園PTA16回、小中学校区人権ネット5回、小学校PTA13回、中学校PTA4回、公民館講座6回、市民講座3回、その他団体51回）</p>
担当	<p>人権教育課</p>

ウ 三重短期大学事業 大学の特性に応じた教養的なものから専門的なものまで、多様な地域連携講座や公開講座の教育プログラムを提供します。 また、科目等履修制度などの活用を通じて学習機会を提供します。	
目標	市民のニーズの的確な把握 専門性の高い講座の開講 科目等履修制度利用者数の増
取組	市民ニーズ等の的確な情報収集及び分析 メディアの活用の強化 SNS等の新たな媒体を活用した情報発信 開催時期・場所の分散 他団体講座との連携 科目等履修制度の効果的なPR
28年度取組内容 と成果・課題	地域連携講座（2講座）及びオープンカレッジ（10講座）を開講したところ、延べ685名の参加があり、前年比116名（20%）増加となりました。参加者の満足度についても、昨年度と同様、概ね満足したというアンケート回答が多く、目標を達成しています。また、出前講座を24回（参加者数862名）開催し、受講者からのニーズにこたえた教育プログラムを提供しました。科目等履修制度も継続的に利用されており、19名（前・後期延数）が受講しています。
29年度の事業内 容、目標	平成29年度においてもオープンカレッジ、地域連携講座及び出前講座を実施します。参加者の増加を図るため、SNSを活用した情報発信を強化するとともに、参加者の満足度向上のため、わかりやすさを意識し、親しみやすい講座内容を検討します。出前講座は利用者のニーズに直接応える満足度の高い講座ですので、引き続き、公式Facebookページ等を利用して情報発信に取り組みます。 参加者の満足度 90% 科目等履修制度利用者数（前・後期延べ数） 10名
29年度取組み内 容と成果・課題	地域連携講座（2講座）及びオープンカレッジ（10講座）を開講したところ、延べ478名の参加がありました。前年度の地域連携講座が新津市誕生10周年記念行事として大規模に開催したことから、前年比207名（30%）減少となりました。参加者の満足度については、概ね満足したというアンケート回答が80.3%となりました。また、出前講座を23回（参加者数780名）開催し、受講者からのニーズにこたえた教育プログラムを提供しました。科目等履修制度も継続的に利用されており、14名（前・後期延べ数）が受講しています。
担当	三重短期大学

エ 専門講座の開催	
専門化・高度化する市民の学習ニーズに対応するため、大学等の高等教育機関と連携し、いろいろなテーマの講座を開催します。	
目標	いろいろなテーマで津のことを掘り下げて学習できる講座の充実
取組	高等教育機関等との連携・協力による講座の開催 講座生のニーズを把握することによるテーマの設定 「古典の日」に因んだ講座の開催
28年度取組内容 と成果・課題	歴史講座（8月28日、9月3日、10日 延べ229名）、文学講座（10月23日 28名）を開催しました。また、新津市誕生10周年記念として特別講座（9月16日、10月1日 延べ144名）を開催しました。
29年度の事業内 容、目標	毎年好評の歴史講座、文学講座など受講者のニーズを踏まえて高等教育機関と連携し、専門講座を開催します。
29年度取組み内 容と成果・課題	歴史講座（11月11日 21名）、文学講座（11月18日 30名）、地学・自然地理学講座（11月18日 15名）、健康促進講座（11月26日 22名）、栄養学講座（12月9日 14名）を開催しました。また、ホームページに過去の講座一覧を載せるなどの情報発信に努めました。
担当	生涯学習振興担当
オ 文化財の保存と活用	
本市には、国史跡多気北畠氏城館跡を始め、県指定史跡津城跡や一身田寺内町など多くの歴史的資源があります。それら資源の保存を図り、活用を進めます。	
目標	市民が歴史に触れる機会の充実 子どもたちが地域の歴史を学習する機会の設定 身近にある文化財に気付き、地域の歴史を見直す機会の提供
取組	多気北畠氏遺跡の継続的な学術調査 津城跡の石垣の保全 谷川土清の顕彰と旧宅の施設整備 国登録文化財制度を利用した建造物の保存、継承
28年度取組内容 と成果・課題	新たに市指定有形文化財に、津市所蔵の彫刻「木造 魚籃観音立像」1軀を、平成29年3月31日付で指定しました。 多気北畠氏遺跡については、下多気地区の金国寺跡の地形測量調査を

	<p>実施し基礎データの収集を図りました。また、津城跡については、5名の専門委員で構成される「津市津城跡石垣修理検討委員会」を設置し、具体的な修理箇所の特定制や工程・工法などの検討を進めました。また、子どもたちの歴史文化の学習・体験ができる事業として、谷川士清旧宅を活用した「親子洞津谷川塾」（7月23日 10組21名）と、一身田寺内町の歴史を体感する「歴史まるごと体験塾」（7月28～29日 36名）を、地域団体の協力を得て実施しました。</p>
29年度の事業内容、目標	<p>文化財を後世に伝えていくため、文化財指定や登録文化財によりその保護、活用を行います。また、津城跡石垣修理検討委員会会議を引き続き開催するとともに、城跡の樹木について地元自治会ははじめ各種団体からの聞き取りを実施し、樹木の取り扱いの検討を行う予定です。多気北畠氏遺跡は、前年に続き下多気地区の金国寺跡の地形測量調査を実施するとともに国史跡追加指定の取り組みを進めます。谷川士清旧宅や一身田寺内町では、子どもたちが地域の歴史文化を学習、体験活動できる事業（親子洞津谷川塾・歴史まるごと体験塾）を夏休み期間中に実施します。</p>
29年度取り組み内容と成果・課題	<p>新たに市指定有形文化財に、大宝院（大門）所有の彫刻「銅造 阿弥陀如来立像」1軀と川口地区財産管理会（白山町）所有の「南家城・川口井水並びに井生村井水関係文書」19点を、平成30年3月29日付で指定しました。また、28年度に引き続き、津城跡石垣修理検討委員会会議を開催するとともに、城跡の樹木について地元自治会ははじめ各種団体からの聞き取りを実施しました。多気北畠氏遺跡は、28年度に続き下多気地区の金国寺跡の地形測量調査を実施し、国史跡追加指定の取り組みを進めました。谷川士清旧宅や一身田寺内町では、子どもたちが地域の歴史文化を学習、体験活動できる事業として「親子洞津谷川塾」（7月22日 9組21名）と、「歴史まるごと体験塾」（7月28～29日 28名）を地域団体の協力を得て実施しました。</p>
担当	文化財担当
<p>カ 三重県との連携</p> <p>県都である津市の位置的なメリットを生かし、三重県の情報・施設を活用するなど連携します。</p>	
目標	<p>連携事業（講座）の充実を図り、施設等の相互利用 講座や施設等の情報収集</p>

取組	県の事業を利用した講座の開催 県の施設における体験活動
28年度取組内容 と成果・課題	生涯学習センターと共催事業として「名松線に乗って北畠神社を訪ねて」を11月16日に開催し30名の参加者がありました。
29年度の事業内 容、目標	生涯学習センターと情報共有し講座開催等を連携していきます。
29年度取組み内 容と成果・課題	生涯学習センターからの情報を収集して、9月に2回生涯学習情報バンク登録団体等の指導者研修会を開催し、延べ26名の参加がありました。また、11月に健康促進講座、12月に栄養学講座を開催し、22名、14名の参加がありました。
担当	生涯学習振興担当

1 - (1) - ③ 読書活動の推進

ア 図書館事業	
多様な学習ニーズに対応するため、様々な資料等を収集・提供するとともに、調査・研究に対する支援を行います。また、図書館利用を推進するため、おはなし会や各種講座などを開催します。	
目標	図書館利用の推進 レファレンスサービスの充実 開催行事の内容の充実 資料のデータ化及び公開
取組	幅広い資料の収集とホームページ等での資料情報の発信 レファレンスサービスのPR 古文書のデータ化及び公開 電子資料の導入に向けた調査・研究 行事内容及び開催地の見直し
28年度取組内容 と成果・課題	調査・研究への支援機能充実のため、郷土資料をはじめ幅広い資料の収集に努めました。また、収蔵古文書の電子化についても引き続き作業を進めました。
29年度の事業内 容、目標	ホームページ上の資料一覧（雑誌・ゼンリン地図・新聞・マイクロフィルム）の表示内容を修正し、利用者の利便性を高めます。 古文書の電子化については引き続き作業を進めていきます。

29年度取組み内容 と成果・課題	ホームページ上の資料一覧については、雑誌・新聞の保存年限や地図やマイクロフィルム等の購入年を各館で確認し、データを更新しました。
担当	図書館
イ 子ども読書活動の推進	
子どもが成長し生きる力を育むうえで、読書活動は欠かすことができないものです。本市では、「津市子ども読書活動推進計画」に基づき、いつでも、どこでも、本に出会えるまちをめざしています。	
目標	「第二次津市子ども読書活動推進計画」に記載された目標
取組	読み聞かせ会等の行事の開催 幼児の健診時等を利用した読書活動の啓発（ブックスタート関連事業） 一斉読書や家庭での読書（読み聞かせ）実施の啓発 学校図書館ボランティア及び地域の読書ボランティアへの支援・連携 障がい者や日本語以外の母語を話す子どもへの読書支援
28年度取組内容 と成果・課題	「第二次津市子ども読書活動推進計画」に基づき、図書館ではおはなし会や子ども読書の日など行事を開催し、学校図書館ボランティア等に対しては講座を開催するなど支援を行いました。また、図書館利用への啓発やボランティア活動への支援を行いました。
29年度の事業内容、 目標	今年度も「第二次子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもの読書活動推進につながるような活動をワーキンググループ担当課と協力し、実施します。図書館においては図書館の役割や子どもと本を結び付けることなどについて考える講座を開催予定です。
29年度取組み内容 と成果・課題	津図書館において「子どもと本の心地よい居場所」と題した連続講座を6月から7月にかけて計4回開催し、延べ75名が受講しました。本に携わる方々を講師に招き、子どもと本を結びつけるために大切なことなどについて考える機会を設けました。
担当	図書館
ウ 手づくり絵本事業	
子どもの読書活動を充実させるため、「手づくり絵本教室」を開催し、その成果を発表する場として「手づくり絵本コンクール」を開催します。	
目標	手づくり絵本教室参加者の増 手づくり絵本コンクール出品数の増

取組	ポスター、チラシ、メディアでのPRの拡充 指導者等への支援
28年度取組内容 と成果・課題	今年度も手作り絵本教室を4回開催しました。第7回津市手づくり絵本コンクールについては、実施方法の見直しを行い、「本に出会えるまちで賞」を市民の投票により選出しました。145票の投票があり、5作品が選出されました。
29年度の事業内 容、目標	今年度も「手づくり絵本教室」、「第8回津市手づくり絵本コンクール」を開催予定です。コンクールについては、「本に出会えるまちで賞」の選考方法についてさらに内容について検討し、実施する予定です。
29年度取組み内 容と成果・課題	手づくり絵本教室は、津・久居・芸濃・河芸図書館で7月中旬から8月上旬にかけ各2日間実施し、合計97名の受講がありました。 第8回津市手づくり絵本コンクールには96点の応募があり（こどもの部77点、一般の部19点）6作品が入賞しました。「本に出会えるまちで賞」の選考方法は、今年度も市民の投票により実施しました。186票の投票があり、5作品が選出されました。
担当	図書館

1 - (2) - ① 生涯学習情報の提供

ア 生涯学習情報誌の発行	
生涯学習、スポーツ等に関する講座、イベント等の内容をまとめた「津市生涯学習スポーツガイドブック」を毎年度発行します。	
目標	「津市生涯学習スポーツガイドブック」の発行と効果的な配布 より広い範囲への講座情報の提供
取組	生涯学習スポーツガイドブックの増刷 ホームページにおける検索利便性の向上 メールマガジンの発行 複数地域を対象とした募集案内の作成・配布
28年度取組内容 と成果・課題	メールマガジンの定期的な発行を行い、ガイドブック施設編は内容を充実し4月1日に発刊しました。 平成29年3月16日号広報津と同時に公民館講座募集案内を配布しました。（津・香良洲地域74,000部、久居地域17,000部、北部地域16,500部、南部地域15,000部）

29年度の事業内容、目標	メールマガジンの定期的な発行を予定しています。 公民館講座募集案内については、平成30年3月16日号広報津と同時に配布する予定です。自主講座の案内等の内容を充実させていきます。
29年度取組み内容と成果・課題	メールマガジンの定期的な発行を行い、ガイドブック施設編は内容を更新したものを4月1日に発刊しました。平成30年3月16日号広報津と同時に公民館講座募集案内を配布しました。（津・香良洲地域75,000部、久居地域17,000部、北部地域16,500部、南部地域13,500部）
担当	生涯学習振興担当・公民館事業担当
イ メディアの活用	
広報津などの紙媒体だけでなく、広範囲に定期的かつ確実・迅速に提供することができるテレビやラジオといったメディアを活用します。	
目標	学習成果の発表についての報道も含めたメディアへの情報提供
取組	講座等の募集情報の発信 学習発表（文化祭等）の情報提供
28年度取組内容と成果・課題	生涯学習に関する、新聞紙上で取り上げられる事業は多くありましたが、テレビ等での紹介は数少ない状況でした。
29年度の事業内容、目標	講座開催や文化祭等の企画について、メディアへの積極的な情報提供に努めます。
29年度取組み内容と成果・課題	各講座の開催については、広報津やホームページを通じて、募集情報を発信しました。また、文学講座と歴史講座の開催については、ラジオを活用し、募集情報の発信を行いました。
担当	生涯学習振興担当

1 - (2) - ② 生涯学習スポーツ支援制度の充実

ア 生涯学習情報バンク制度の活用
学校や地域でボランティア活動している人の情報や、学習活動に必要な講師、すでに学習している団体の情報を入手したいときに活用します。

目標	生涯学習情報バンクを有効に活用できるシステムづくり 個人登録・団体登録の増
取組	幼稚園、小中学校、公民館等への生涯学習情報バンクの周知
28年度取組内容 と成果・課題	3年に一度の登録更新を行った結果、活動休止や高齢のためなどにより団体数等が大幅に減り132団体、個人43名、ボランティア12名の登録となりました。
29年度の事業内 容、目標	引き続きホームページなどで情報発信を行い、登録団体数の増加を目指します。
29年度取組み内 容と成果・課題	143団体、個人44名、ボランティア12名が登録をしています。登録している団体の活動内容を知っていただき、興味を引くよう、団体の活動風景をホームページで紹介しました。
担当	生涯学習振興担当
イ リーダー研修の実施	
市民の主体的な生涯学習を支援するため、生涯学習情報バンク登録団体等の指導者研修会や公民館職員研修会を実施します。	
目標	生涯学習情報バンク登録者（指導者）研修の定期的な開催・充実 生涯学習に携わる職員研修の充実
取組	県と連携し、研修を開催することによるバンク登録者の輪の拡大
28年度取組内容 と成果・課題	指導者研修会を11月5日、12日に開催し、延べ58名が参加しました。生涯学習に携わる職員研修の充実では、11月15、22日に、人権教育課と合同で津市公民館・教育集会所職員人権研修会を開催し、合計108名が参加しました。
29年度の事業内 容、目標	指導者の資質向上を図るための研修会を開催する予定です。 本年度も人権教育課と合同で津市公民館・教育集会所職員人権研修会の開催を予定しており、職員への人権啓発を進めます。また、地域に根差した公民館活動を推進するため、意識向上のための職員研修を行います。
29年度取組み内 容と成果・課題	指導者研修会を9月10日、24日に開催し、延べ26名が参加しました。生涯学習に携わる職員研修の充実では、12月20日、21日に、人権教育課と合同で津市公民館・教育集会所職員人権研修会を開催し、合計84名が参加しました。
担当	生涯学習振興担当、公民館事業担当

1-(2) - ③ 学習成果を生かす場の提供

ア 公民館文化祭事業	
日頃の学習成果を発表する機会として、公民館文化祭を支援します。	
目標	文化祭を通じた参加団体の交流促進 いろいろな世代が参加する文化祭
取組	学習体験コーナーの設置 小学校との連携
28年度取組内容 と成果・課題	平成28年12月現在、28館が文化祭を開催しました。参加団体は816団体で、来場者数は40,769名です。 それぞれ、地域と連携した催しや茶道の体験コーナーの設置など、文化祭の充実に取り組みました。
29年度の事業内 容、目標	本年度も地域や学校等と連携しながら、文化祭を開催します。
29年度取組み内 容と成果・課題	平成29年度は、34館が文化祭を開催しました。参加団体は、883団体で、来場者数は38,504名です。それぞれ、地域と連携した催しや茶道の体験コーナーの設置など、文化祭の充実に取り組みました。
担当	公民館事業担当
イ 地域とともにある学校づくり	
地域人材の活用と、地域と学校とをつなぐ地域コーディネーターの組織化を進めます。	
目標	地域住民の学校支援ボランティアとしての活動 地域コーディネーターによる地域人材の活用
取組	地域人材の発掘 生涯学習情報バンクに登録された講師や団体等の活用 公民館講座の受講生による学校支援
28年度取組内容 と成果・課題	特色ある学校プロジェクト事業の中で、すべての小中学校に地域コーディネーターを配置しました。その結果、各学校の必要に応じて地域コーディネーターが中心となり、地域の人材を講師として招聘することができ、多くの体験学習を実施することができました。
29年度の事業内 容、目標	学校の独自性や地域の特色を生かした、特色ある学校プロジェクト事業において、地域コーディネーターを継続して配置し、子どもたちが安心して学べる環境づくりや学力向上を図り、地域に誇りと愛着をもてる教育活動を進めていきます。

29年度取組み内容 と成果・課題	すべての小・中・義務教育学校において、地域コーディネーターを配置し、体験活動や授業やクラブ活動、放課後等の学習活動の支援等、学校の独自性を生かした特色ある学校づくりを地域と連携を図りながら進めています。
担当	教育研究支援課
ウ 地域間交流	
市内の様々な地域文化や活動に触れ合い、互いに交流することで、それぞれの地域活動を認め合い、共感することで、自らの地域を見つめ直す機会になります。	
目標	広域的な地域間の交流 同じ学習内容における講座生同士の交流
取組	中央公民館を活用した各地域の作品展示 文化施設、コミュニティ施設との連携 講座生・講師のネットワークを利用した交流支援
28年度取組内容 と成果・課題	本年度もバードウォッチングや三重の街道めぐりなど様々なバスを活用した講座を開催し参加者数2,017名が参加しました。
29年度の事業内容、 目標	バードウォッチングや三重の街道めぐり、地域を再発見する講座など様々なバスを活用した講座を開催します。
29年度取組み内容 と成果・課題	本年度も樹木ウォッチングや三重の街道めぐりなど様々なバスを活用した講座を開催し2,099名が参加しました。
担当	公民館事業担当

2 地域の人材育成

2 - (3) - ① 生涯学習活動の支援

ア 社会教育関係団体の活動の支援	
社会教育関係団体（PTA、婦人会、子ども会等）が、円滑に活動できるよう支援を行っています。	
目標	社会教育関係団体の公益的活動に対する支援
取組	補助金等の財政的支援
28年度取組内容 と成果・課題	それぞれの団体が自主的に活動をできるよう財政的な支援を行いました。
29年度の事業内容、 目標	引き続きそれぞれの団体が自主的に活動できるよう財政的な支援を行います。

29年度取組み内容と成果・課題	それぞれの団体が自主的に活動ができるよう財政的な支援を行いました。また、要望活動について、より実現性を高めるため、要望時期を改善するよう助言を行いました。
担当	生涯学習振興担当
イ 家庭教育の支援	
平成16年度より高田短期大学やNPO団体と連携し、地域の子育てや家庭教育支援のためのボランティアを育成するための家庭教育支援コーディネーター養成講座を開催し、家庭教育支援の活動につなげます。	
目標	修了生の増 修了生への活動の場の提供
取組	修了生を対象にした研修会の実施 関係団体との情報共有
28年度取組内容 と成果・課題	平成28年度の未就学児の保護者を対象とした家庭教育支援セミナーは、10回の定期講座で受講生は18名でした。思春期の児童・生徒の保護者を対象とした家庭教育支援セミナーは、2回の連続講座で受講生は16名でした。その他に食育の講座を10回の定期講座で開催しており、受講生は12名でした。
29年度の事業内容、目標	本年度も未就学児の保護者を対象とした家庭教育支援講座、PTAと連携した思春期の児童・生徒の保護者を対象とした講座、地域の産物を使用した食育の講座などを展開し、家庭教育の支援を行います。
29年度取組み内容 と成果・課題	本年度の未就学児の保護者を対象とした家庭教育支援セミナーは、10回の定期講座で受講生は16名でした。PTAと連携した思春期の児童・生徒の保護者を対象とした講座については、子どもの自己肯定感を育てることをテーマに講演会を開催しました。（参加者は80名）その他に食育の講座を10回の定期講座で開催しており、受講生は12名でした。
担当	公民館事業担当
ウ 伝統文化の継承	
地域住民との連携によって公民館講座や学校教育の場を利用し、伝統文化を継承することが、今後の担い手の育成につながります。	
目標	伝統文化の継承者育成
取組	伝統文化に触れる機会を充実するため、行事の開催情報を公開 伝承活動事業への補助金等の財政的支援

28年度取組内容 と成果・課題	市内で開催される伝統行事等の開催情報は、市ホームページ内「県・市無形民俗文化財の実施予定」として情報提供を行っています。また、無形民俗文化財の継承、保存のため、伝承活動事業として中野獅子舞ほか16件に補助金を交付し、財政的支援を行いました。
29年度の事業内 容、目標	市内で開催される伝統行事等の開催情報は、引き続き市ホームページ内「県・市無形民俗文化財の実施予定」として情報提供を行っています。また、無形民俗文化財の継承、保存のため、伝承活動事業として財政的支援を行っていきます。
29年度取組み内 容と成果・課題	市内で開催される伝統行事等の開催情報は、市ホームページ内「県・市無形民俗文化財の実施予定」として情報提供を行いました。また、無形民俗文化財の継承、保存のため、伝承活動事業として中野獅子舞はじめ23件に、伝承活動基盤整備事業として窪田獅子舞はじめ2件、伝承者育成・公開事業補助事業として観海流沓水術1件に補助金を交付し、財政的支援を行いました。
担当	文化財担当
エ 顕彰の充実	
本市には、生涯学習活動を積極的にされ、人材育成に尽力されている個人や団体が数多くいます。このような方が後進の指導や育成を行うことができるよう顕彰を進めます。	
目標	「(仮称)生涯学習功労賞」の顕彰制度の創設
取組	顕彰制度の整備
28年度取組内容 と成果・課題	現行制度の津市教育功労表彰との整合を図ることが困難ではありますが、引き続き検討をしていくこととしました。
29年度の事業内 容、目標	現行制度の津市教育功労表彰との整合を図ることが困難ではありますが、引き続き検討をしていきます。
29年度取組み内 容と成果・課題	現行制度の津市教育功労表彰との調整、検討を行っていましたが、整合を図ることが困難であることから、現行制度に基づき、顕彰を進めていきます。
担当	生涯学習振興担当

2 - (3) - ② 自主活動の育成

ア 公民館講座修了生の育成・支援 公民館講座修了生が、自主的な活動を充実できるよう育成・支援を進めます。	
目標	自主活動への支援と文化活動団体等への円滑な移行
取組	学習相談の充実 地域の生涯学習活動を推進する団体や人材が活躍する場の提供
28年度取組内容 と成果・課題	公民館講座修了生が構成する自主講座については、団体による自主運営を目指した現行の取扱いを改め、これからも公民館として自主講座が地域活動の主体となり活動していけるよう支援策を講じていきます。
29年度の事業内 容、目標	これからも公民館として自主講座が地域活動の主体となり活動していけるよう支援していきます。
29年度取組み内 容と成果・課題	公民館講座修了生が構成する自主講座が、地域活動の主体となり活動していけるよう、支援を行いました。
担当	公民館事業担当
イ 図書館ボランティア活動支援 本と子どもをつなぐ「おはなし会」等をボランティアグループと協働で開催したり、研修のための施設の提供を行うなど、その活動を支援します。また、おはなしボランティアを養成する講座も開催します。	
目標	ボランティアグループの活動支援 ボランティアグループ間の連携 ボランティア養成講座の充実
取組	活動場所の提供 ボランティアネットワーク会議の開催 ボランティアグループへの新刊情報の発信 スキルアップのための養成講座の開催
28年度取組内容 と成果・課題	おはなし会ボランティアについては、定期的に図書館でのおはなし会を実施していただくだけでなく、例会など研修の際には図書館の施設をご利用いただき、ボランティア同士の交流の場としていただきました。
29年度の事業内 容、目標	今年度もボランティアグループと協働しておはなし会を開催し、活動の支援も行います。また、養成講座としては「ストーリーテリング」の講座を開催し、その後のボランティア活動への参加につなげます。

29年度取組み内容と成果・課題	ボランティアグループと協働しておはなし会を開催し、会議室の利用などを通して活動の支援も行っています。養成講座の「ストーリーテリング」を年4回実施し、延べ35名の受講がありました。講座では、その後のボランティア活動への参加につなげました。
担当	図書館
ウ 青少年育成関係団体への支援	
青少年を地域社会で育む視点で、スポーツ・文化・地域活動を行っている青少年育成関係団体（青少年育成市民会議、子ども会等）へ支援を行います。	
目標	青少年育成関係団体等への支援強化
取組	団体活動（行事）等のPRへの支援 研修会・会議等の開催への支援
28年度取組内容と成果・課題	子ども会洋上教室（8月18日から24日）参加児童数137名 4月から3月末の予定で、ジュニアリーダー研修を開催しました。 中学生のメッセージ参加者数766名 リーダーズセミナーを平成29年2月4日、2月5日に開催しました。（参加人数36名）
29年度の事業内容、目標	青少年の育成活動への参加を推進するため、関係団体との連携を深め、支援を行います。 （目標） 研修会について、地域の文化を紹介するなど運営方法や開催場所の検討をします。 子ども会主催ジュニアリーダー研修延べ参加数1,400名以上 リーダーズセミナー参加者数40名以上 平成30年8月開催予定の中学生のメッセージ2018（第40回少年の主張三重県大会）は、開催市となることから、準備を進めます。
29年度取組み内容と成果・課題	子ども会洋上教室（平成29年8月18日から24日）参加児童数131名。ジュニアリーダー研修参加者数1,076名。リーダーズセミナー（平成30年2月3日から2月4日に開催）参加者数22名。中学生のメッセージ参加者数845名。 平成30年8月開催予定の中学生のメッセージ2018（第40回少年の主張三重県大会）は、開催市となることから、さらに多くの参加が得られるよう取り組む必要があります。
担当	青少年担当

3 学習施設の整備・充実

3 - (4) - ① 安全で快適な公民館

ア 施設の充実 地域における生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として、施設の整備・改修に努めています。 また、地域に求められる役割に応じた公民館の在り方を検討します。	
目標	人にやさしく、使いやすい施設 地域の実情に応じた学習施設の配置
取組	計画的な施設整備の実施 施設整備時におけるユニバーサルデザインの実施 公民館機能の適正配置の検討
28年度取組内容 と成果・課題	利用者が安全に施設を利用していただくため、それぞれの公民館において劣化してきている設備などの修繕を行いました。
29年度の事業内 容、目標	津市公共施設等総合管理計画に基づき、平成29年1月に公民館に係る整備指針を定めましたので、その指針に基づき公民館施設の整備を進めます。
29年度取組み内 容と成果・課題	利用者が安全に施設を利用していただくため、それぞれの公民館において劣化してきている設備などの修繕を行いました。一身田公民館については、施設整備のための実施設計を行いました。
担当	公民館事業担当

3 - (4) - ② 親しまれる図書館

ア サービスの強化 すべての世代に配慮した快適な利用環境の確保、充実及び図書館サービスの向上に努めます。	
目標	利用者満足度の向上 新規利用の掘り起し
取組	配架方法や読書案内の改善 継続貸出などホームページにおけるサービスの強化 全館の情報集約とホームページの充実 開館時間の検討 利用者の意向調査の実施 図書館を利用していない市民への図書館案内の配布

28年度取組内容 と成果・課題	ホームページのデータについては、内容の更新を積極的に行うため、全館で確認しながら修正を行ないました。また、今年度も県立図書館との連携展示として「知る・行く・つながる 熊本・大分と東北」の展示を行ないました。
29年度の事業内容、目標	図書の配架方法については、分類番号の基準の改訂に伴い、各館での分類番号の取扱いや貼りかえ、表示についてどのように実施していくか検討を進める予定です。
29年度取組み内容 と成果・課題	各館での分類番号の取扱いなどについて検討しましたが、分類番号や貼りかえの方法、図書館システム上の表示などについてさらに検討が必要です。
担当	図書館

3 - (4) - ③ 歴史資料館等

ア テーマ性に基づいた資料館の整備	
市内各地域の歴史や文化を紹介する歴史資料館等について、市民の学習の場としての活用ができるよう、テーマ性をもった展示内容に努め、市内外の来館者から親しまれる施設の運営を行います。	
目標	「多気北畠氏遺跡」をテーマにした美杉ふるさと資料館の施設整備 「街道と旅」をテーマにした白山郷土資料館の施設整備 「長野氏」をテーマにした美里ふるさと資料館の施設整備
取組	多気北畠氏遺跡など展示テーマに沿った調査研究 展示改修構想・計画の検討 企画展や各種イベントの実施
28年度取組内容 と成果・課題	美杉ふるさと資料館、一身田寺内町の館では企画展を開催し、地域の歴史や文化の紹介を行っています。 美杉ふるさと資料館では多気北畠氏に関連した展示を、一身田寺内町の館では昭和40年代～50年代の様子を撮影した写真展を開催しました。なお、施設の老朽化等に伴って一般公開を平成27年12月1日から休止した白山郷土資料館については、展示物の一部を白山総合支所及び白山総合文化センターにおいて引き続き展示しています。 来館者数 香良洲歴史資料館 3,600名 美杉ふるさと資料館 1,845名 一身田寺内町の館 7,749名

29年度の事業内容、目標	美杉ふるさと資料館、一身田寺内町の館、香良洲歴史資料館、美里ふるさと資料館では企画展を開催し、地域の歴史や文化の紹介を行っています。なお、施設の老朽化等に伴って一般公開を休止した白山郷土資料館については、展示物の一部を白山総合支所及び白山総合文化センター（うぐいす図書館）において引き続き展示します。
29年度取組み内容と成果・課題	<p>美杉ふるさと資料館、一身田寺内町の館、美里ふるさと資料館では企画展を開催し、地域の歴史や文化の紹介を行いました。</p> <p>美杉ふるさと資料館では多気北畠氏に関連した展示を、一身田寺内町の館では、地域行事や店舗の様子を撮影した写真展を開催し、美里ふるさと資料館では編み物や水彩画など地域住民の創作発表の展示を行いました。なお、施設の老朽化等に伴って一般公開を平成27年12月1日から休止した白山郷土資料館については、展示物の一部を白山総合支所及び白山総合文化センターにおいて引き続き展示しました。</p> <p>来館者数 香良洲歴史資料館 4, 376名 美杉ふるさと資料館 1, 656名 一身田寺内町の館 10, 741名 美里ふるさと資料館 2, 453名</p>
担当	文化財担当
<h3>イ 魅力ある展示の充実</h3> <p>郷土の歴史、文化をわかりやすく紹介するため、各地域の特徴ある資料を収集し、資料館の展示を充実します。また、市内及び県内の博物館等との連携及び情報を共有します。</p>	
目標	資料館の展示内容の充実 美術館、博物館などの展示を通じた文化に触れる機会の充実
取組	地域の特徴ある資料の収集 市内及び県内の博物館及び民間博物館との連携 新県立博物館における津市の歴史文化に関する展示の充実
28年度取組内容 と成果・課題	新津市誕生10周年記念特別展覧会「過去から未来へ ～津のあゆみ～」をMi e Mu（三重県総合博物館）との共催で9月17日から10月10日に開催し、8, 688名の参観者がありました。 本展覧会は、日本のほぼ中央に位置する三重県の県都「津市」の歴史の成り立ちを広く発信することとし、新津市誕生10周年にあたり、過去から受け継いできた津市内外に所在する津市の歴史・文化に関わる重要文化財をはじめとする、県・市指定文化財などの文化財（480点）の公開を行い、古代から現代にまで至る津市域の歴史・文化

	<p>や、平成18年に新たな津市が誕生するまでの変遷を、史資料の展示でたどりました。郷土の歴史文化を紹介する企画展示としては、美杉ふるさと資料館「道中図にみる多気」、一身田寺内町の館「ちょっと昔の一身田写真展」、中央公民館で「旧明村役場庁舎」「観海流泗水術」を開催しました。また、東京三重テラス「つデイ」では、谷川士清（5月）・一身田寺内町（11月）・多気北畠氏（1月）に関する展示を各1日行いました。</p>
29年度の事業内容、目標	<p>郷土の歴史文化を紹介する企画展示としては、美杉ふるさと資料館、一身田寺内町の館、香良洲歴史資料館、中央公民館展示スペースで郷土資料を活用した展示を行います。また、東京三重テラス「つデイ」では、11月に一身田寺内町ほか津市の歴史に関連する展示・解説を予定しています。</p>
29年度取組み内容と成果・課題	<p>郷土の歴史文化を紹介する企画展示としては、美杉ふるさと資料館「北畠氏の館・城下を掘るー出土した金属製品ー」、一身田寺内町の館「一身田散歩（写真展）」を実施し、中央公民館展示スペースでは郷土資料を活用した展示「観海流泗水術」「津まつり今昔」のほか、写真展示「津の町今昔」「国宝指定 専修寺御影堂・如来堂」を行いました。また、東京三重テラス「つデイ」では、11月30日、12月1日に「国宝指定 専修寺御影堂・如来堂」に関連する展示・解説を行いました。</p>
担当	文化財担当
<p>ウ 考古資料などの活用</p> <p>市民が地域の歴史、文化を再認識し、親しみ、学ぶことができるよう埋蔵文化財、考古資料を活用して出前講座等を開催します。</p>	
目標	地域の歴史に根ざした魅力ある講座の充実
取組	<p>出前講座の充実</p> <p>メディアを活用した情報提供</p> <p>考古学講座の開催</p>
28年度取組内容 と成果・課題	<p>考古資料を活用した出前講座を、雲林院地区学習会で2回、村主小学校で1回開催しました。また、市民が津市の歴史・文化に親しみをもって学べる機会としては、MieMuでの新津市誕生10周年記念特別展覧会事業の一環として、古墳時代の葬送についての講演会（9月17日、77名）と、多気北畠氏に関わる講演会（10月1日、74名）を開催しました。</p>

29年度の事業内容、目標	市内の小中学生が地域の歴史・文化を学習できるよう、遺跡から出土した土器などに触れることのできる出前講座を開催します。また、市民が津市の歴史・文化に親しみをもって学ぶことのできる考古学講座を開催予定です。
29年度取組み内容と成果・課題	考古資料を活用した出前講座を、雲林院地区学習会で2回開催（5月16日 9名、5月23日 9名）しました。また、考古学とも関係のある地学・自然地理学講座や歴史講座を開催しました。
担当	文化財担当

3 - (4) - ④ 放課後児童クラブ

ア 安全・安心な施設	
子どもたちが安心して生活できるよう、放課後児童クラブの施設整備を充実します。	
目標	安全・安心な環境整備
取組	放課後児童クラブの施設の適切な維持管理
28年度取組内容と成果・課題	各クラブからの要望に対し、順次、施設修繕を行いました。 村主地区放課後児童クラブ施設の新築工事を行っています。 神戸地区放課後児童クラブを移設するため、神戸小学校の余裕教室の設計を行いました。
29年度の事業内容、目標	安全性と緊急性を優先し、各クラブの要望に対し、改修、修繕を行います。観音寺地区放課後児童クラブの三重大学附属小学校敷地内に専用施設の新築に伴い、設計を行います。神戸地区放課後児童クラブを移設するため、神戸小学校の余裕教室の改修工事を行います。
29年度取組み内容と成果・課題	各クラブからの要望に対し、順次、施設修繕を行いました。神戸地区放課後児童クラブを移転整備するため、神戸小学校の余裕教室の改修工事を行い、11月に移転しました。観音寺地区放課後児童クラブの専用施設を三重大学附属小学校敷地内に新築するため、実施設計を行いました。また、一志東地区放課後児童クラブを一志東小学校の多目的ホールに移転整備するため、実施設計を行いました。 今後も、児童数の増加に伴い狭あい化している施設等について、整備を検討していく必要があります。
担当	青少年担当

3 - (4) - ⑤ 学校施設の活用

ア 小中学校の学校施設開放 スポーツ基本法第13条の規定により、小中学校の体育施設を市民に開放し、地域の交流の場として活用しています。	
目標	利用団体及び利用回数の増
取組	安全面の確保と効果的な運営管理
28年度取組内容 と成果・課題	昨年度に引き続き多くの団体が活用しています。 各学校、教育事務所との連携を密にし、多くの市民が活用できるよう調整しています。 学校体育施設利用団体数 620団体 学校体育施設延べ利用回数 20,838回
29年度の事業内 容、目標	昨年度に引き続き多くの団体が活用できるよう各学校、教育事務所と連携を図り、調整していきます。
29年度取組み内 容と成果・課題	昨年度に引き続き多くの団体が活用しています。各学校、教育事務所との連携を密にし、多くの市民が活用できるよう調整しています。593団体が使用し、延べ20,527回の利用がありました。
担当	生涯学習振興担当
イ 三重短期大学の施設開放 地域に開かれた大学づくりを推進するために、生涯学習活動の一貫として、附属図書館や体育施設を地域の方々に開放しています。	
目標	利用者数及び登録者数の増
取組	施設開放のPR 平日の夜間に利用できる附属図書館のPR 利用しやすい施設への改修 施設利用の魅力拡大のための具体的取組に係る検討及び実施
28年度取組内容 と成果・課題	附属図書館では、地域連携講座やオープンカレッジ等の公開講座に於いて、図書館の利用案内や、関連図書を紹介等を積極的に行い、一般登録者数は39名となり、目標値には届かなかったものの、昨年度より12名増加となりました。また、参加型の利用促進キャンペーンの実施、TV・新聞等を活用した情報発信も積極的に行いました。（書評コンテストについては、試験的に学内対象で実施し、一定の参加を得ました。） 体育施設は、8団体の利用登録があり、昨年度比3団体増加となりました。また、本年度から地域開放を行っているグラウンドにおいても、頻繁に利用いただいています。今後ともHP等を活用した情報発信等に努めます。

29年度の事業内容、目標	<p>附属図書館では、今年度も、地域連携講座等での図書館の利用案内や、関連図書を紹介するなどして、積極的にPRするとともに、新たに、貴重資料の展示企画を行うなどして、地域の知の拠点としての情報発信に取り組めます。</p> <p>附属図書館一般登録者数（年間登録者数） 40名 体育施設利用登録団体数 12団体</p>
29年度取組み内容と成果・課題	<p>附属図書館では、地域連携講座等での図書館の利用案内や、関連図書を紹介するなどして、積極的にPRするとともに、新たに、貴重資料の展示企画を行うなどして、地域の知の拠点としての情報発信に取り組んでいます。一般登録者数は3月末現在で43名となり、昨年度比5名増加となりました。また、トークライブイベントなど様々なイベントを行い図書館に親しみを感じて貰えるよう努めています。体育施設は、8団体の利用登録があり、昨年度と同数となっております。本年度は直近5年間では初めてテニスコートの利用があり、幅広い用途でご利用いただいております。今後ともさらなる利用促進に向けてHP等を活用した情報発信等に努めます。</p>
担当	三重短期大学

3 - (4) - ⑥ 青少年野外活動センターの活用

ア 事業の充実と施設整備の促進	
市内で唯一の宿泊機能を有した社会教育施設であり、野外活動や青少年の体験活動の場として活用を進めます。	
目標	<p>主催事業の充実を進め、利用者数の増 安全・安心な施設づくり</p>
取組	<p>事業の企画立案の支援 計画的な施設修繕 安全で快適な施設環境づくりの支援</p>
28年度取組内容 と成果・課題	<p>体育館床の修繕を実施しました。また、施設老朽化による施設修繕計画の策定について指導を行いました。</p>
29年度の事業内容、目標	<p>研修室の空調修繕などの施設修繕を計画的に実施し、利用者の利便性向上に努めます。</p>
29年度取組み内容 と成果・課題	<p>管理運営団体による研修室の空調機器などの施設修繕を実施しました。また、施設老朽化に伴う今後の修繕や安全で快適な施設環境づくりについて、指導や助言を行いました。</p>
担当	生涯学習振興担当